

令和7年度大学・高専機能強化支援事業
（支援2：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）【高等専門学校】
事業概要

令和7年2月申請時点

1. 基本情報

高専名	呉工業高等専門学校		
設置区分	国立	学校種	高等専門学校
都道府県	広島県	事業期間	令和7年度～令和16年度
申請区分	高等専門学校	改組内容	学科・コース等の設置・増員
事業計画名	呉工業高等専門学校 先端情報技術を活用し未来社会モデル「Society5.0」を牽引する高度情報専門人材の育成		

2. 事業概要

DX・GXに関わる全国的なデジタル人材の不足を背景に、本校近隣地域の企業へのアンケート調査の結果、先端情報技術と高度な工学専門知識を融合した技術者のニーズが高まっていることが確認された。これらの社会等のニーズを受けて、 令和9年度 に既設の電気情報工学科を廃止し、『 電気知能情報工学科 』を 新設 する改組を行う。「データサイエンス」等の先端情報科目を6科目新設し、既存の専門科目のうち21科目を先端情報分野の内容に対応したものに刷新する。これにより、 先端情報分野の知識・技術を主軸に、これと融合した形で電気電子工学を学修できる学科 となる。なお、数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（応用基礎レベル）に申請予定である。 カリキュラムの刷新のみならず、情報棟（仮称）の新設や外部人材の活用等を進め、未来社会モデル「Society5.0」を牽引し得る高度情報専門人材を養成していく。
--

3. 情報系組織

情報系組織の設置・増員計画（**赤字**は事業対象組織）

	組織名	入学定員		設置・増員等時期	設置等後の 主な学位分野
		事業開始時	事業終了時		
学科	電気知能情報工学科	0	40	R9設置	工学関係
	計	0	40	増員数	40

高専全体の収容定員に占める情報系組織の収容定員の割合

	学科
増員前（R7.4.1時点）	0.0%
増員後	25.0%
増分	+25.0%

事業計画名 呉工業高等専門学校 先端情報技術を活用し未来社会モデル「Society5.0」を牽引する高度情報専門人材の育成

基本情報	
改組内容	学科・コース等の設置・増員
所在地	広島県呉市
増員する情報系組織名	電気知能情報工学科
入学定員増数及び増員時期	40名(R9)

<社会や地域のニーズ・課題>

●社会・地域のニーズ

- 地元企業へのアンケート結果では
「高度情報専門人材の採用拡大の予定あり」……………70%以上
「高度情報専門人材の育成を本校に期待している」……………90%以上 の回答あり
- 一方で従来型産業・職種からも根強い求人・人材供給の強い要請あり
- 県内におけるDX人材も不足しており、県商工労働局から人材育成に強い要請がある
- 呉市の高齢化・若年就労者増加への対応としても、本校の取組みが期待されている

●課題

上記の社会・地域ニーズに対し、先端情報分野に係る現行の教育内容の再編・見直しが急務

<学科等の体制強化の概要・コンセプト・特徴、教育内容・育成する人材像>
令和9年度に電気情報工学科(エネルギー制御コース・情報通信コース)を廃止し、
電気知能情報工学科(コースなし)を新設

- 育成する人材像として
未来社会モデルSociety5.0を牽引する、先端情報技術を活用して効率化や付加価値を
創出できる人材である「高度情報専門人材」を掲げ、先端情報分野と工学専門分野を
融合した知識・技術を備えた学生を育成する
- カリキュラムの刷新・見直しにより、電気電子系科目を一部廃止し、
「データサイエンス」・「機械学習」・「深層学習」などの文部科学省「数理・データサイエンス・
AI教育プログラム」(応用基礎レベル)に対応する先端情報科目を6科目新設
- 既設学科の専門科目のうち21科目についても名称変更の上、内容を再構成・高度化

<女子学生、社会人学生、留学生等の確保>

女子学生の確保

- ・PBL型授業「インキュベーションワーク」の中で『呉高専MECA女プロジェクト』を発足
「高専GCON」への積極的な出場等の活動を通じて、小中高女子学生への活発なPR活動を実施

社会人学生の確保

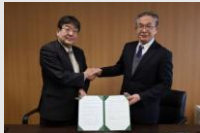
- ・デジタルツイン・AI等に関する社会人講座の実施と併せ、転職希望の卒業生に対する先端情報分野等に
係るリカレント教育を検討中

留学生の確保

- ・タイ高専、マレーシア工科大学(UTHM)等の協定締結校との相互派遣プログラムを実施

<初中段階・他大学・高専・企業・自治体等との連携>

- 広島大学との連携**《令和5年1月連携協定締結済》
『広島大学・呉高専連携大学院進学制度(※)』を土台に
広島大学情報科学部・工学部の研究室と共同して 以下①～④を実施



- ①従来の共同ゼミを拡張・教育・研究の質の向上 ②高専教育に携わる博士人材の育成
- ③本事業遂行のための先端情報教育の実施 ④本制度の他高専への横展開

※大学・高専の教員間で共同研究契約を結び、本校学生が大学研究室の一員として研究活動を継続しながら、当該研究室に
進学できる新制度

- 「呉高専地域コンソーシアム」による産学官連携**
・約100の地元企業で構成される地域コンソーシアム加入企業及びくれ産業振興センターと連携し、
人材育成・新事業創出の取組みを加速

・PBL型授業「インキュベーションワーク」の地域コンソーシアムへの展開、DX等の意見交換の場も設置予定

- 「アガデミア」による近隣教育機関との連携**

・本校校長が会長を務め、阿賀小・阿賀中・呉高校など近隣7つの教育機関と教育活動等で連携を加速

・初等中等教育機関の情報担当教員に、数理・データサイエンス・AI等の教育方法を共有する新たな研究会
を設け、デジタルツインやAI基礎講座などの高度情報専門科目に関する公開講座などを実施

電気知能情報工学科

